

パリ滞在・珠玉の美術館巡りと小粋な街角散歩 9日間

好評に付き、2月25日発追加設定

出発日	旅行代金
2月25日(火)	598,000円
二人部屋の一人利用追加代金：124,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

○利用航空会社：フランス航空、KLM オランダ航空など裏面リスト内航空会社を利用。

○添乗員：羽田または成田空港より全行程同行。

○食事：朝食7回、昼食4回、夕食3回（機内食除く）

○最少催行人員：10名（最大20名）

○旅券の残存有効期間：帰国時3ヶ月以上

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

○羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円

○国際観光旅客税：1,000円

○燃油サーチャージ目安：73,600円（2024年9月現在）

◆コースのポイント◆

世界有数の芸術の都パリ。大小様々、珠玉の名作を所蔵する美術館が点在します。今回、ルーブル、オルセーやオランジュリーなどの大美術館では、半日～終日の見学時間をとって、たっぷりと見学。また、訪れる機会の少ないクリュニー中世美術館、ジャックマール・アンドレ美術館やマルモッタン美術館など、小さな美術館にもご案内します。もう一つのテーマとして、中世の面影残るマレ地区や文化的な雰囲気溢れるサンジェルマン・デ・プレ地区など、通常のツアーでは訪れない小粋な街角散歩をお楽しみ下さい。モンマルトル地区のホテルを拠点（7連泊）に、メトロと徒歩でご案内いたします。

◆当ツアーで訪れる珠玉の美術館◆

- ①何度も鑑賞したい作品が目白押し、世界最大級の『美の殿堂』ルーブル美術館
- ②モネ、ルノワール、ゴッホなど印象派巨匠の作品がずらりと並ぶオルセー美術館
- ③モネの大作「睡蓮」や印象派の秀作で知られるオランジュリー美術館
- ④ルーブル、オルセーとともにパリ三大美術館の一つで、ヨーロッパ最大規模の近代美術館である国立近代美術館

- ⑤青の時代のものからキュビズムまで様々5000点ものピカソの作品を所蔵するピカソ美術館
- ⑥6帳のタapisserie「貴婦人と一角獣」で知られるクリュニー中世美術館
- ⑦近代絵画の巨匠ド・ラクロワのアトリエでもあったド・ラクロワ美術館
- ⑧ルーベンス、ボッティチエリなどの名画を所蔵し、また豪華な調度品なども見所のジャックマール・アンドレ美術館
- ⑨世界最大級のモネのコレクションなど印象派の絵画を多く所蔵するマルモッタン美術館



▲6帳のタapisserie「貴婦人と一角獣」／クリュニー中世美術館

HOTEL 確定ホテル

❖メルキュール・パリ・

モンマルトル・サクレクール

モンマルトル地区のムーラン・ルージュ近くに位置する4つ星ホテル。メトロ駅まで徒歩約5分。周辺にはスーパー・レストランも多く、便利な立地です。部屋には、ミニバー・電気ケトルも完備。滞在旅行に適したホテルです。



中庭 部屋一例

都市名	スケジュール
1 東京 パリ	■朝～午後、羽田または成田空港より、空路、直行または乗り継ぎ便にて、パリへ。 ■到着後、専用バスでホテルへ。 (パリ泊) □ 田 田
2 パリ滞在 (モンマルトル) マルモッタン美術館 ジャックマール・アンドレ美術館 (シャイヨー宮)	■午前、古き良きパリの薫りが残るモンマルトルの丘の徒歩観光。市街を見下ろすように建つサクレ・クール寺院○、今も画家達がキャンバスを置くテルトル広場○、ピカソのアパート「洗濯船」○などにご案内します。その後、世界最大級のモネのコレクションなど印象派の絵画を多く所蔵するマルモッタン美術館○の見学にご案内します。 ■午後、専用バスにて、レンブラント、ボッティチエリなどの名画を所蔵し、また豪華な調度品なども見所のジャックマール・アンドレ美術館○を見学。また、パリ万博の際に建てられたシャイヨー宮○を訪れ、エッフェル塔の全容が美しく望めるスポットにご案内します。 (パリ泊) □ 午 午
3 パリ滞在 オランジュリー美術館 オルセー美術館	■午前、メトロと徒歩にて、モネの大作「睡蓮」や印象派の秀作で知られるオランジュリー美術館○の見学にご案内します。 ■午後、徒歩にて、印象派の傑作を多数所蔵するオルセー美術館○をたっぷりと見学します。 (パリ泊) □ 申 申
4 パリ滞在 (サンジェルマン地区) クリュニー中世美術館 ド・ラクロワ美術館 (シテ島)	■終日、メトロと徒歩にて、サンジェルマン・デ・プレ地区の観光へ。パリ最古のサン・ジェルマン・デ・プレ教会○、映画「ダ・ヴィンチ・コード」でも話題になったサン・シュルピス教会○、クリュニー中世美術館○、ド・ラクロワ美術館○など。 ■その後、徒歩にてパリ発祥の地シテ島の観光へ。中世建築の最高傑作だったノートルダム大聖堂○、一面のステンド・グラスが「宝石箱」と称えられるほど美しいサン・シエーヴル○を見学（光が差し込む午後に訪問）します。 ■昼食は、カフェにて軽めにどうぞ。 (パリ泊) □ 申 申
5 パリ滞在 (マレ地区) 国立近代美術館 ピカソ美術館	■終日、メトロと徒歩で、中世の面影が残るマレ地区の観光へ。ポンピドゥー芸術センター内の国立近代美術館○、赤レンガの美しい建物に囲まれた、かつての王宮の中庭・ヴォージュ広場○、17世紀の館を改装したピカソ美術館○、1615年からの歴史を持つパリで最古のマルシェ「アンファン・ルージュ」○、小粋なパッサーディナル○などにご案内します。 (パリ泊) □ 申 申
6 パリ滞在	■終日、自由行動。ご希望の方は、添乗員が、プティ・パレ（パリ市立美術館）やロダン美術館にご案内します。また、ヴェルサイユ宮殿観光など、現地発着ツアーもございます。 (パリ泊) □ 申 申
7 パリ滞在 ルーブル美術館	■午前、メトロと徒歩にてルーブル美術館○の見学へ。世界最大級の『美の殿堂』にて一級品の絵画・彫刻をご堪能下さい。 ■午後、自由行動。ご希望の方は、午後も引き続きルーブル美術館を見学することも可能です。 (パリ泊) □ 申 申
8 パリ	■午前～夜、空路、直行または乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。（機中泊） □ 申 申
9 東京	■午前～夜、羽田または成田空港着。通関後、解散。

※第2日目の午後のみ専用バスにてご案内となり、それ以外は、メトロと徒歩にてご案内となります。予めお詫びください。

※成田空港発着になる場合もございます。成田発になった場合、空港使用料・保安サービス料は3,160円となります。

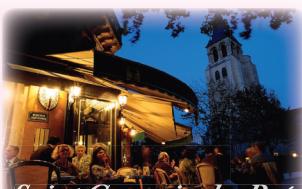
※各美術館の展示絵画に関しては、修復や貸し出しによってご覧いただけない作品もございます。予めお詫びください。

※美術館の予約の都合、観光順序を入れ替えてご案内させていただく場合もございます。お詫びください。※写真は全てイメージです。



▲一面のステンド・グラス／サント・シャペル

サンジェルマン・デ・プレ地区とは、ルーブル美術館の南のセーヌ左岸地域。初めて教会が出来たエリアで、古い建物が残る歴史ある地区。洗練された最先端のショップから地元の人々で賑わうのマルシェ・骨董品屋、ベルエポック時代からそのままの姿で残るカフェなど、散策して飽きることのない地域です。



▲サンジェルマン・デ・プレ教会と昔ながらのカフェ



▲シャイヨー宮から望むエッフェル塔



マレ地区とは、サン・ルイ島の北にあるセーヌ右岸地域。13世紀までは沼（フランス語で“マレ”）が広がっていました。その後、17世紀に国王アンリ4世がロワイヤル広場（現在のヴォージュ広場）を建造すると、貴族達がこぞって美しい館を建てるようになりました。1860年のオスマン男爵のパリ大改造の際にも、マレ地区だけは開発を逃れ、今も17世紀当時の美しい建物が残っています。



▲モネのコレクションで知られるマルモッタン美術館

◆◆◆ パリ・ヴィジット（5日券）をご用意 ◆◆◆

「パリ・ヴィジット」は、地下鉄やバスなどを自由に乗り降りできるクーポンです。観光中及び自由行動の際にご利用下さい。5日券（3日目～7日目用）をご用意しました。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

